

令和4年度水産業スマート化推進事業のうちスマート水産機械導入利用支援  
成果目標達成状況報告書

〇〇号

令和8年5月〇日

〇〇県

代表 △△△△ 殿

住所 □□

事業実施者名 ×××

代表者氏名 ×〇△

〇〇年〇月〇日付け（番号）で交付決定通知があった令和4年度水産業スマート化推進事業のうちスマート水産機械導入利用支援について、水産関係民間団体事業補助金交付等要綱の運用について（平成22年3月26日付け21水港第2597号水産庁長官通知）第3の1-13-（1）の（11）のアの規定に基づき下記のとおり報告する。

1 成果目標に対する実績

項目	成果目標（具体的目標）	達成状況
※1	※2	※3

（注1）適宜根拠となる資料を添付すること。※4

（注2）実績が目標に達していない場合は、目標の達成に向けた改善策も記載すること。※5

※1 （項目）

①省人・省力化 ②省エネ ③省コスト ④その他の効率化 ⑤資源管理への取組 ⑥漁場改善への取組 ⑦地域連携への取組の中で、申請時に掲げた目標の項目を全て記載してください。

※2 成果目標（具体的目標）

申請時の成果目標を転記してください。

※3 達成状況

機器を導入してからの達成状況をご記入ください。数値的根拠などを用いて具体的に記載するようお願いいたします。

（例）（②省エネ：燃油使用量を10%削減の場合）

機器の導入により漁場探索時間を平均2時間から平均1時間に短縮し、作業時間を平均9時間から平均8時間に短縮することができた。これにより、燃油使用量を11%削減することができた。

※4 根拠資料として年間の燃油購入伝票の写し（2ヶ年分（スマート機器導入前後））を別添資料として添付等

※5 目標の達成に向けた改善策を記載する場合の注意点

①目標を達成できなかった要因を記載してください。

②どうしたら、その要因を取り除けるのかを考えて具体的な改善策を記載してください。